

# PRESS RELEASE



報道機関 各位  
(産学連携・地域連携・食・水産・農業担当)

公立大学法人 宮城大学 大和キャンパス事務局  
企画・入試課 企画・広報グループ（担当：山崎）  
宮城県黒川郡大和町学苑1-1 TEL.022-377-8217

## 12/17 宮城大学食品機能工学研究室 × あおばずんだ本舗株式会社 食産業学群の学生が参画して共同開発した新商品の発表会を開催します

宮城大学食品機能工学研究室（指導教員 庄子真樹 准教授）は、「6次産業化や、新事業創出へ貢献する」ことを目的として、新たな米粉の利用方法について研究しています。米粉の粉碎条件による粉体特性を明らかにして簡便に評価できる手法を考案し、用途に応じた米粉を提案しています。このたび、宮城大学・株式会社はつらつ・あおばずんだ本舗株式会社の3者共同で仙台市産の米粉（ミヤコガネ）、大豆粉（ミヤギシロメ）、並びにあおばずんだ本舗のずんだを使用し、仙台市の新たな人気商品や名菓となるよう思いを込めて開発いたしました。つきましては、12月17日（水）に下記のとおり新商品3種の発表会を行いますのでご案内いたします。



### 開催概要

日 時	12月17日（水） 14:30～15:30
場 所	SPACES 仙台（980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ3F）
内 容	<ol style="list-style-type: none"> <li>開会</li> <li>挨拶（仙台市農業振興課）</li> <li>あおばずんだ本舗株式会社代表挨拶（代表取締役社長 高橋正宏 氏）</li> <li>商品開発報告（宮城大学 食産業学群 准教授 庄子真樹）</li> <li>商品に関するプレゼンテーション（宮城大学食産業学群 学生4名）</li> <li>試食3種</li> <li>質疑応答</li> <li>閉会</li> </ol>
参 加 者	仙台市経済局関係者、あおばずんだ本舗株式会社関係者、宮城大学 食産業学群 准教授 庄子真樹 宮城大学食産業学群 学生4名（橋詰咲希、齋藤利帆、笠松駿旭、佐藤優凪） 株式会社はつらつ 池田信明 氏、株式会社かね久 遠藤伸太郎 氏、食のみやぎ応援団

# PRESS RELEASE



## 新商品3種

### ①『ZUNDA BAR』(ミヤコガネ、ミヤギシロメ使用)

宮城大学学生との共同開発の商品

特徴：たんぱく質が豊富なスポーツマン向け栄養食品

実績：2025年9月信越五岳トレイルランニングレースにてプロトタイプ配布

販売開始予定時期：2026年3月女川トレイル100にて

### ②『もっちり焼きチュロス ZUNDA添え』(ミヤコガネ、ミヤギシロメ使用)

宮城大学学生発案の商品

特徴：ハートの形をした焼きチュロス、クリスマス限定商品

販売開始予定時期：12月上旬から中旬に、ZUNDA ZUNDA CAFE 仙台一番町本店にて

### ③『生サブレ<ZUNDA・CHOCO>』(ミヤコガネ、ミヤギシロメ使用)

特徴：ずんだとチョコレートの2種をそれぞれ包んだ生サブレ

販売開始予定時期：12月上旬から中旬に、ZUNDA ZUNDA 各店にて

## あおばずんだ本舗株式会社について

あおばずんだ本舗株式会社のずんだは、より新鮮な枝豆を、粒を粗く残し、自社枝豆本来の風味や香りをお楽しみいただけるよう、ずんだのみならず、餅に対する幾多の研究開発を重ね、当社のずんだともっとも合う餅にもこだわり、摘み取りから自社工場での加工まで丁寧に仕上げています。また、保存料や着色料不使用を貫き安心・安全にお楽しみいただける、ずんだ餅をはじめ、ずんだ団子やしょうゆ、あんこなど各種団子といった至福の和のスイーツを展開しています。



## 食産業学群 - フードマネジメント学類について

食産業学は、農畜水産物の「生産」から「食品加工」「流通」「サービス」、そして「消費」に至るまで食の全てをカバーする学問です。美味しい、安全・安心で、栄養価に優れ、しかも簡便な食料品が求められる昨今、SDGsに謳われる飢餓の撲滅や海や陸の豊かさを守る目標の達成を視野に入れながら、スマート農畜水産やフードテックを活用した持続可能な食産業への発展を目指しています。



## 宮城大学について

1997年に宮城県立宮城大学として開学、2009年に法人化し、学群・研究科合わせて約1900人の学生が在籍しています。「高度な実学に基づき、豊かな人間性、高度な専門性及び確かな実践力を身につけ、グローバルな視点で地域社会の発展に貢献できる人材を育成するとともに、学術・文化の向上と豊かで活力のある地域社会の形成に寄与する」を大学の理念としており、地域社会の発展と社会イノベーションにとって重要な3つの専門領域、地域でのヒューマンケアに関わる看護学群、事業や地域社会、もの・ことをデザインし構築する事業構想学群、食材の生産から加工・供給に至る食システム全体を考えて食の未来を開拓する食産業学群を擁しています。



## 本リリースに関するお問い合わせ先

宮城大学事務局広報担当 山崎／電話：022-377-8217/メール：kouhou@myu.ac.jp